



令和7年(2025年) 7月 8日

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」開催記念 特別展「大名とスポーツ―武芸と遊興の祭典―」のポスターとちらしを作成しました

この度、みだしの展覧会の広報用のポスターおよびちらしを作成いたしましたので、お知らせします。なお、開催日が近付きましたら改めて展覧会の詳細をお伝えします。

記

1 名 称

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」開催記念 特別展「大名とスポーツ―武芸と遊興の祭典―」
ポスター・ちらし

2 会 期

令和7年(2025年)9月27日(土)～11月3日(月・祝)
会期中無休 午前8時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

3 会 場

彦根城博物館 展示室1～2

4 観 覧 料

一 般 700円(560円)
小・中学生 350円(280円) ()内は30名以上の団体割引料金
*常設展「“ほんもの”との出会い」も併せてご覧いただけます。

5 そ の 他

制作物の詳細は別紙資料をご覧ください。
※ポスターはちらし表面と同じレイアウトです。

問い合わせ先

彦根市教育委員会事務局
彦根城博物館 学芸史料課(担当:今中)
〒522-0061 彦根市金亀町1番1号
TEL 0749-22-6100 FAX 0749-22-6520

「わた SHIGA 輝く
国スポ・障スポ」
開催記念

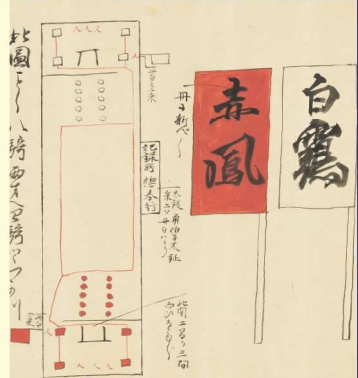
2025
9.27(土) - 11.3(月)
会期中無休

特別展

大名 と スポーツ

— 武芸と遊興の祭典 —

SPECIAL EXHIBITION
— Festival of Martial Arts and Amusements —
Daimyo and Sports



【写真上から】架鷹図 橋本長兵衛筆 部分（敦賀市立博物館蔵）、黒漆塗雲龍時絵壺胡瓶 当館蔵、打毬具（徳川美術館蔵、©徳川美術館イメージ・アーカイブス／DNP・artcom）

【写真上から】重要文化財 騎馬武者像 部分（京都国立博物館蔵、10月26日まで）、黒漆塗竹時絵鞍 部分（当館蔵）、打毬ノ巻 部分（倉田宝物館蔵、陶・陶挟 部分（サントリ美術館蔵、前掲）、重要文化財 調馬図 部分（多賀大社蔵、後掲）

彦根城
Hikone Castle Museum
博物館

〒522-0061 滋賀県彦根市金亀町1番1号
TEL 0749-22-6100

【観覧料】

一般 700 円、小中学生 350 円

*団体割引あり（30 名以上）。

*常設展示「*ほんもの*との出会い」もあわせて
ご覧いただけます。

【開館時間】

午前 8 時 30 分～午後 5 時 入館は午後 4 時 30 分まで

【交通】

JR 東海道本線・近江鉄道「彦根駅」から徒歩 15 分

名神高速道路彦根インターから車で 10 分

*近隣の市営駐車場等をご利用ください。

最新の情報は当館ホームページをご覧ください。





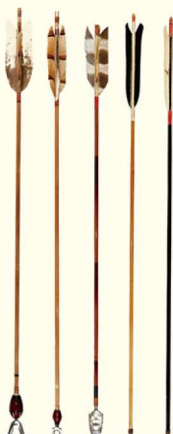
滋賀県指定有形文化財
相撲人形（御上神社蔵）



白猪毛蜻蛉紋逆煩簾
（当館蔵）



的矢・征矢・流鏑馬矢（当館蔵）



井伊直政所用 合弓（当館蔵）



騎射笠（当館蔵）



現代も盛んに行われている相撲や弓術、馬術などのスポーツ。そのルーツは、神事や芸能、宮廷行事、武芸、遊戯など多種多様です。武士にとって必須の技能であった武芸は、太平の世の江戸時代においても廃れることなく、武士に必須な教養として学ばれ、嗜みや楽しみとして行われるようになりました。彦根藩においても武芸が奨励され、藩士による武芸を藩主が上覧する機会が設けられ、藩校では弓術、剣術、槍術などが教授

されました。歴代藩主も幼少期からさまざまな武芸を嗜んでいたことが史料で確認され、藩主自身が使用した馬具や弓具なども数多く残されています。本展では、井伊家伝来品を中心に、他の大名家ゆかりの品を合わせて展示し、大名が形成と継承の一翼を担った、現代のスポーツに通じる多様な文化を紹介します。

◆展示構成◆

第一章 日本のスポーツの源流
第二章 大名とスポーツ

弓術と馬術
剣術・居合・槍術
蹴鞠 打毬 砲術 相撲



重要文化財 徳川吉宗所用 弓籠手・弓掛
（東京大学史料編纂所蔵）



槍術稽古道具（真田宝物館蔵）

井伊直弼所用 居合刀
（当館蔵）



鷹道具（徳川美術館蔵、©徳川美術館イメージアーカイブス/ONPACOM、後期）

重要文化財 稲富流砲術秘伝書
（当館蔵）



関連事業

1 記念講演会

「大名の武芸」

— 吉宗・定信から真田幸貫へ —

講師 山中さゆり氏
（真田宝物館 研究員）

日時 10月25日（土）
午後2時～午後3時30分

*受付は午後1時30分から

会場 当館講堂

受講料 500円

*展示の観覧には観覧料が必要

定員 先着50名

申込 当日受付
（直接会場にお越しください）

2 ギャラリートーク

日時 9月27日（土）午後2時～
（40分程度）

参加費 無料

*観覧料が必要

（当館蔵）

〒522-0061 滋賀県彦根市金亀町1番1号 TEL 0749-22-6100

【開館時間】午前8時30分～午後5時 *入館は午後4時30分まで

【入館料】一般700（560）円 / 小中学生350（280）円 （ ）内は30名以上の団体割引料金。

*常設展示「『ほんもの』との出会い」もあわせてご覧いただけます。

【交通】JR東海道本線・近江鉄道「彦根駅」から徒歩15分。

名神高速道路彦根インターから車で10分。

*近隣の市営駐車場等をご利用ください。

展示および展覧会の内容が変更となる場合があります。

最新の情報は当館 HP (<https://hikone-castle-museum.jp/>) をご覧ください。



彦根城
Hikone Castle Museum
博物館

